



日本共産党

北区議会議員

のの山けん区政レポート

http://www3.kitanet.ne.jp/~nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.48 2008.6.18

発行 のの山けん事務所

〒115-0042志茂4-6-15

ご相談はお気軽に **090-2156-3510**

後期高齢者医療制度、東京北社会保険病院、派遣法改正、指定管理者制度

区民のくらしを守る区政へ

のの山けん区議が北区議会代表質問



質問する、のの山けん区議

17日、北区議会第2回定例会で、のの山けん区議が、日本共産党北区議員団を代表して花川区長に質問しました。

冒頭、のの山区議は、小泉「改革」から3年、「『痛みを耐えよ』といわれ、行き着いた先は貧困と格差の広がる殺伐とした社会だった」と指摘し、「新自由主義『構造改革』路線にきっぱり反対し、区民のくらしを守る区政へと転換せよ」と、北区政の基本姿勢を問いました。

高齢者を差別する医療制度は廃止に

続いて後期高齢者医療制度について、参院で廃止法案が可決となり、沖縄県議選でも

与党過半数割れという結果が示されたことを指摘。北区医師会長も「診療報酬に上限をもうける『包括払い』が強制されるなら、断固反対の立場で臨む」と語っていることを紹介し、「『小手先の手直しではなく、高齢者差別の医療制度は廃止しかない』——これこそが国民の望む唯一の対策だ」と迫りました。

これに対し区長は「運用上の一定の見直しは必要だが、医療制度を持続可能なものとするためには、必要なもの」などのべました。

北社保病院は国の責任で存続・拡充を

次に、のの山区議は、今年9月以降、保有主体を失い、行方が懸念される東京北社会保険病院の問題をとりあげました。4月2日に自民党と公

明党が、社会保険病院などを年金・健康保険福祉施設整理機構（RFO）へ出資するという「合意文書」を取り交わしたことを批判、「一部に『整理機構に入る』ことになったので存続は大丈夫」の声もあるが大間違い。整理機構に出資されれば売却・廃止は確実だ」と指摘し、国の責任で公的医療を存続・拡充させるべき、と追及しました。

（裏面に続く）

整理機構 目的は売却・廃止

北社保病院が出資されようとしている年金・健康保険福祉施設整理機構（RFO）の任務は、施設を「譲渡・廃止」することです。その職員も、多くが売却の専門家である不動産関係のプロ。機構自体も2年後の2010年9月には解散することになっているのです。

異常な介護保険運営に反省が必要

続いて、のの山区議は、3年間で84億円の給付費を余らせるという北区の異常な介護保険運営に言及。「いまだにランク下げの実態が後を絶たない」と具体例をあげながら、保険料の引き下げ、区独自のヘルパー派遣など、介護保険の改善を迫りました。

改善されない「ランク下げ」

一昨年9月に江戸川から北区に引っ越してきたAさん（80歳・パーキンソン病）は、当時**要介護4**でした。北区で1回目の介護認定更新では、**要介護2**に。昨年、2回目の更新では、ついに**要支援2**までランクが下がってしまいました。

区長が「（給付費が使い残された理由は）さまざまな要因がある」などと明確な答弁を避けたため、のの山区議は再質問で「北区が異常な介護認定をおこなってきたことについて、根本的な反省が必要だ」と厳しく指摘しました。

派遣法改正で「日雇い派遣」禁止を

貧困と格差の問題についてののの山区議は「戦前に書かれた小林多喜二の『蟹工船』が大ブーム。小説で描かれた非人間的奴隷労働が、現代の労働現場と酷似しており、労働者が団結してたたかう姿に共感が集まっている」とのべて「日雇い派遣」禁止など、労働者派遣法を抜本改正するよう国に求めよと迫りました。

また、リニューアルした「赤羽しごとコーナー」の活用では、労働者に役立つ「ポケット労働法」を常備させることを約束させました。

指定管理者制度は抜本的再検討を

公の施設を民間に丸投げする「指定管理者制度」が、今年度で98施設にのぼっていることについて、のの山区議は共産党区議団が独自におこなった調査結果を紹介。限られた指定管理料の中で人材確保もままならず「しばられている感じ。身動きがとれない」という施設責任者の声も紹介し「区のいう『コストは削減、サービスは向上』は絵空事だ」と指摘しました。

最後に、のの山区議は、原爆症認定訴訟全面解決、認定基準の抜本改正を国にはたらかかけよと区長に求めました。



天然戸田温泉 彩香の湯 およのほ 温泉ツアー



6月25日（水）

赤羽から20分！
お散歩気分でリフレッシュ

午前11時・赤羽駅東口噴水前集合

JR埼京線・戸田公園駅からシャトルバスで約6分。入館料1000円。

主催・日本共産党志茂・赤羽後援会

お問合せは、☎090-2156-3510（のの山）まで